

子ども読書の日2009記念資料展

## 「さわって楽しむ しかけ絵本」

～飛び出す昔話を中心に～

4月23日の「子ども読書の日」から始まる「こどもの読書週間」に関連して、埼玉県立図書館が所蔵する「しかけ絵本」を展示します。

展示資料中、最古の絵本は、ヴォイチェフ・クバシュタ\*の作品(68)と、その同時代に日本で作られた昔話のシリーズです。今から40年余前に、このような美しい「しかけ絵本」があったことに驚かれることでしょう。ぜひお手にとってご覧下さい。

(簡単にできる「飛び出すカード」づくりコーナーもあります。)

\*ヴォイチェフ・クバシュタについて

クバシュタはチェコの挿絵画家です。国際子ども図書館展示会「チェコへの扉-子どもの本の世界」(08年9月終了)では、しかけ絵本の先駆者として紹介されました。クバシュタはしかけ絵本を「小さな人形劇場」と呼んで、独特の世界を作り上げました。



期間：平成21年4月25日(土)～5月17日(日)

午前9時～午後5時(図書館休館日を除く)

場所：埼玉県立浦和図書館1階子ども室(入場無料)

問い合わせ先：埼玉県立浦和図書館 子ども室

電話 048-829-2821



埼玉県のマスコット コバトン